

# 企業活動リスクの経営に与えるインパクト

～内部統制、事業継続、情報セキュリティなどのリスクマネジメントによる経営基盤の強化～

## ●プログラム●

### 【開催主旨】

近年、社会や個人の生活/活動は、企業が生産する商品、サービスの提供を前提として行われています。各企業は、企業を取り巻くステークホルダー（顧客、投資家、取引先、従業員など）から、社会的責任（Corporate Social Responsibility：CSR）を果たすことが求められています。

一方、企業側でも、事業活動の複雑化と脅威の増加により、事業活動の維持に対する脆弱性（企業リスク）が増加しています。企業リスクとして、従来の災害・事故に加えて、近年は情報システムの進展に伴うIT事故（不正アクセス、情報漏えいなど）の発生、社員による犯行、国際的な事件・事故の増加などが挙げられます。

CSRの履行とリスクマネジメントによる経営基盤強化のためには、これまで取り組んできた内部統制や事業継続、情報セキュリティ強化などのノウハウを積極的に活用し、企業の事業活動が社内外に与える影響を整理し、「いざ」という場合に備えた適切な対応が必要です。

企業リスク対応に関するお悩みや疑問などの解消の場として、さらには課題解決の場として当セミナーをご利用いただければ幸いです。

- ◆日時：2015年3月3日（火） 13:30～17:00
- ◆会場：東京・麹町 「企業研究会 セミナールーム」
- ◆講師：ネクストコンサルティング（株） 代表取締役 畠中 一浩氏

### 【略歴】

早稲田大学工学部卒。同大学工学修士。  
公認情報システム監査人(Certified Information Systems Auditor(CISA))。公認企業ITガバナンス専門家(CGEIT)。ISACA システム基準委員会委員長、早稲田大学戦略IT研究所 客員研究員 歴任。アンダーセンコンサルティング(現アクセンチュア マネジャー)、コーポレートディレクション 取締役パートナー、フューチャーアーキテクト ディレクターなどを経て、現在に至る。

### 【コンサルティングテーマ】

経営戦略の立案、事業計画の策定、M&A 戦略・アドバイザー  
戦略に沿った組織・業績評価・BPR・情報システムの改革計画策定、実行支援  
企業の収益力の向上、全社コストダウン計画策定、実行支援  
情報システム監査、情報システムガバナンス、内部統制（J-SOX など）の実行支援  
近年は、ビッグデータ（DMP、データ分析など）に関するプロジェクトを推進

### 【著書】

「IT 投資は3年で回収できる」 PHP 研究所 2008年  
「人を減らさず、ムダを減らせ」 NTT 出版 2010年

## ●参加要領●

一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛 FAX 03-5215-0951

\*当会ホームページ (<http://www.bri.or.jp>) からもお申し込みいただけます

### ●受講料● 1名（税込み、資料代含む）

正会員	32,400円	本体価格 30,000円
一般	35,640円	本体価格 33,000円

- 申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてに FAX いただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日（開催日1週間～10日前までに）受講票・請求書をお送り致します。
- 申込書をFAXにてご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。
- 会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより【TOP】→【公開セミナー】→【よくあるご質問】をご参照下さい。
- 最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。ご了承下さい。

一般社団法人企業研究会  
担当：村野 E-mail [murano@bri.or.jp](mailto:murano@bri.or.jp)  
〒102-0083  
東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町 31MT ビル 2F  
TEL 03-5215-3550 FAX 03-5215-0951

141761-0201	※ 2014.3.3 企業活動をめぐるリスクの経営		
会社名			
住所	〒		
TEL	FAX		
部課 役職	フリガナ	お名前	
e-mail			
部課 役職	フリガナ	お名前	
e-mail			

# 企業活動リスクの経営に与えるインパクト

～内部統制、事業継続、情報セキュリティなどのリスクマネジメントによる経営基盤の強化～

## 1. 本セミナーの背景と目的

## 2. 企業リスクの経営に与えるインパクト

- (1) 企業を取り巻くリスクと影響
- (2) 企業リスク対策への取り組み
- (3) 企業リスク対策ポリシー
- (4) 企業リスク運用体制

## 3. 内部統制を実現するために取り組むべきポイント

- (1) 財務会計／経営管理視点から見た問題
- (2) 内部統制視点上の海外ローカルの問題
- (3) 海外・・・中国子会社の内部統制を実現するために取り組むべきポイント
- (4) 内部統制の進め方

## 4. 情報システムセキュリティへの取り組み

- (1) 情報セキュリティ対策と体制
- (2) 情報セキュリティのカテゴリー
- (3) 情報セキュリティの AIC
- (4) 情報セキュリティのポリシー
- (5) システム監査のポイントと進め方

## 5. 事業継続計画(BCP)と事業継続管理(BCM)

- (1) BCP、BCM の基本的な考え方
- (2) BCP、BCM の構成要素
- (3) BCP、BCM の方針策定
- (4) BCP、BCM の取り組み手順